

日本保全学会 第21回 保全セミナー

2022. 2. 22 (Tue)

<会場>

東京大学 武田先端知ビル 武田ホール & オンライン(Webex) 同時開催

<テーマ>

原子力発電の安全目標と保全

今後、安全目標を頂点としたリスクインフォームド規制の拡充が望まれています。ここで、安全目標とは何か？ なぜ必要か？ を改めて考え、その考えを踏まえて原子力発電所の保全活動にリスク情報の適用を拡大していくことは、原子力発電の安全性と経済性の向上に大きく貢献するものとなるでしょう。こうした状況を踏まえ、原子力発電の安全目標とそれにかかわる保全活動について理解を深めます。

■講演内容 (予定)

- ・「安全目標とは何か、なぜ必要なのか」 山口彰(東京大学)
- ・「原子力発電に果たす保全の役割」 奈良林直(東京工業大学)
- ・「保全における安全とはなにか」 高田孝(東京大学)
- ・「安全性・保全信頼性の向上におけるリスク情報活用の拡大」 古田泰(電中研)
- ・「オンラインメンテナンス(OLM)の実施基準の考察と効果について」 石橋文彦(東芝ESS)
- ・「停止時のリスク」 吉川博喜(関西電力)、小林重継(東北電力)
- ・「原子力発電所の安全性を考慮した保全のあり方について」 今野隆博(日立GE)
- ・「総合討論」 コーディネーター：高田孝、コメンテーター：平岡英治(東北大学)
パネラー：古田泰、石橋文彦、吉川博喜、小林重継、今野隆博

<申込方法>

日本保全学会ホームページよりお申込みください。
https://www.jsm.or.jp/event_t/14561.html



参加登録締切 **会場参加 1月31日(月)** / **オンライン参加 2月21日(月)**

※新型コロナウイルスの感染状況によって変更することもあります。